

2021 年度前期授業の方針について

白鷗大学では、2021 年度前期の授業について、学生の授業環境及び学修環境確保の趣旨から、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底したうえで原則として対面で実施します。ただし、履修人数が 121 名以上の講義科目については、原則として全授業回（15 回）を遠隔形式とします。また、2020 年度に得た知見を活かし、面接（対面）授業（以下、対面授業）を行う科目では、教育の質の向上と教育的効果が担保される場合には、対面と遠隔を併用して実施することを認めることとします。なお、この方針は、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況の推移や社会情勢の変化により、適宜見直し変更を行います。その際には、随時、学生ポータルや本学ホームページでお知らせいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、2020 年度は多くの授業がインターネットを介した遠隔授業でした。そのような状況下でも学びの機会が途絶えることなく、学生の皆さんと教職員が一丸となって 1 年を終えることができましたことを感謝申し上げます。

2021 年度前期の対面授業にあたっては、原則、各教室の定員を試験定員（教室定員の 2 / 3 の座席設定）とし、十分な身体的距離を確保するよう努めます。さらにこれまで行ってきた取り組みをもとに適切な感染予防対策を講じてまいります。引き続き学生の皆さんと教職員の健康と安全面に配慮するとともに、安心してキャンパスを利用できる環境づくりを進めてまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、学生の皆さん、教職員におかれましては、[「授業に関する情報ページ」](#)より詳細をご確認ください。

2021 年 3 月 8 日

白鷗大学